

輝け！シン尾花沢中

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

あいさつで地域に活力を！～『あいさつかがやき隊』結団式～

6 月 30 日（月）の全校集会で、『あいさつかがやき隊』結団式が、次の目的で行われました。

- ①『あいさつかがやき隊』にバッジを渡し、あいさつ活動をさらに推進する意識を高める。
- ②『あいさつかがやき隊』の活動を通して、生徒会活動の活性化を図る。

大類鳳馬会長は「平成 31 年度から始まった『あいさつかがやき隊』は 7 年目を迎え、尾花沢中はあいさつの声であふれています。今年度からバッジが新しくなりました。さらに元気で盛り上がる尾花沢中学校にしましょう」と呼びかけました。その後、隊員を代表して齊藤 慶さんが大類会長から新しいバッジを受け取りました。これからは、火・水・木の 7:45～7:55 の 10 分間、バッジを胸につけ、あいさつ運動を行うことになります。

最後に、私から次のような話をさせていただきました。

あいさつ輝き隊の結団式、おめでとうございます。

「自分たちで創り上げるシン尾花沢中学校」

かがやき隊のバッジ作成、そして結団式、自分たちで創り上げましたね。ここまでこぎつけた生徒会役員の皆さん、その志に賛同して入隊した皆さん、隊員でなくとも快く爽やかにあいさつをすることでフォロワーシップを発揮してくれた皆さん、生徒たちを支えてくださった先生方、保護者の方、地域の方、すべての方々に感謝申し上げます。

私から皆さんに「あいさつで、地域に活力を！」という使命を授けます。あいさつで、地域を盛り上げませんか？明るい尾花沢を創り上げませんか？

私は、大石田町に勤務していた時期に、大石田まつりの交通整理の業務を毎年担当していました。炎天下の中の交通整理はとてもきついものでした。苦情を浴びせられたことも多々あります。そんなきつい業務でしたが、まつりにいらした方々が笑顔で花火を見ている様子から、町民としての誇りと来年度も「このまつりを見に来ていただきたい」という思いがこみ上げてきました。そこで、まつりから帰宅の途についた方々一人ひとりに「ありがとうございました。来年もぜひいらしてください」とあいさつすることにしました。笑顔になってくださる方、「ご苦労様」と労いの言葉をかけてくださる方。それで、私の苦労は報われました。次の年もいらして下さったと信じています。

「あいさつで、地域に活力を！」

生徒の皆さんにも、そんな場面はたくさんあるはずです。「あいさつかがやき隊」を創り上げた尾花沢中の生徒ならやれるはずです。尾中生の、輝くあいさつに期待しています。

※ 5 月 26 日（月）～6 月 26 日（木）に 3 学年の保護者の皆様から、昇降口前であいさつ運動をしていただきました。早朝のお忙しい中、ありがとうございました。

【文責 校長：工藤雅史】

